

# NISAによろしく

## ② 制 度 紹 介 編

これまでのNISAとの違いは・・・



2024年からのNISA、何が変わったのか

### 原作情報



タイトル：ブラックジャックによろしく  
著作者名：佐藤秀峰



三菱UFJアセットマネジメント

三菱UFJアセットマネジメント株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号  
加入協会：一般社団法人投資信託協会  
一般社団法人日本投資顧問業協会



# NISAによろしく

## ② 制度紹介編

NISAについてわかりやすくお伝えするため、  
人気漫画「ブラックジャックによろしく」とコラボレーション！

「ブラックジャックによろしく」のパロディ漫画で、  
NISAについてご紹介します。



前回までのあらすじ

親からの電話をきっかけに、自分の将来について、改めて向き合い始めた齊藤くん。

そんな中、2024年1月から抜本的に  
拡充・恒久化されたNISAの存在を知ることに。

齊藤くんは、未来のために、NISAを活用した  
資産形成を始める決意を決意するのであった。

※本資料において紹介する税制優遇制度において、制度を活用する全てのみなさまが税制メリット全ての恩恵を受けるわけではありません。  
また、本資料は2024年1月時点の各種情報等を基に作成しておりますので、今後変更となることがあります。

資産形成を  
はじめようと  
NISAについて、  
調べてみたけど…



NISAは  
今までの旧制度  
といつたい何が  
変わったの  
だろう？



NISAを  
はじめるんだって？

聞いたよ

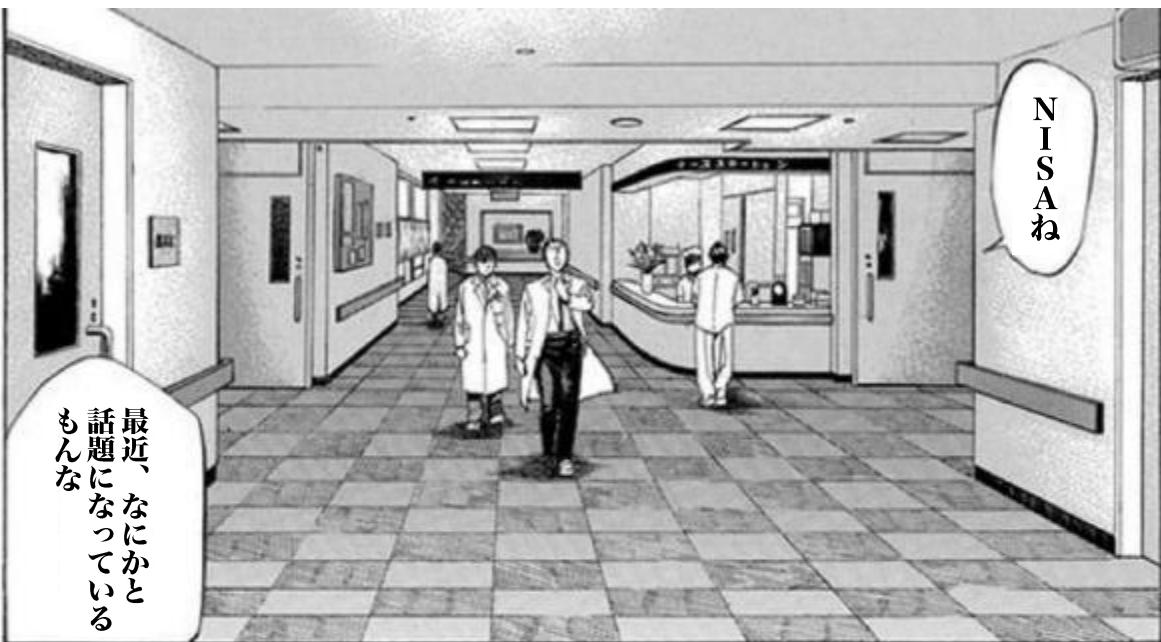
おはよう

改めて思つたけど、  
NISAを使うと  
どんなメリットが  
あるのかよく分かっ  
ていないぞ…

元気ないね、  
齊藤くん

NISAについて、  
わからないことが  
あつたら、俺になんでも  
聞いてね！





最近、なにかと  
話題になつていて  
みんな



将来を考えたら  
やらないくつちやつて  
思つて・  
・  
・  
・  
・





それが、  
2024年からの  
制度改正でかなり  
使いやすい制度に  
なったんだ！



どんな風になつたのだろう。  
わくわく



そもそもNISAは  
少額投資非課税制度  
といつて投資にかかる  
利益が非課税になる  
制度なんだ



その辺のことは  
あんまり考えて  
いませんでした



え、  
一方で、損益通算  
できない点には  
注意が必要だけどね

※投資信託から生じる普通分配金と譲渡益には通常、それぞれ税金が20・315%（所得税及び復興特別所得税15・315%、住民税5%）かかります（2024年1月時点）。なお、分配金には一部または全部が実質的には元本の一部払い戻しに相当する非課税の特別分配金があります。※右記は公募株式投資信託の税率です。※法人の場合は、右記とは異なります。※税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。税金の取扱いの詳細については、税務専門家等に確認されることをお勧めします。

100万円利益が出たとしたら、  
利益にかかる税金  
約20万円がゼロになるという  
ことか。結構でかいぞ・・・

約20%\*かかる  
一方NISAなら  
非課税なので、  
これがゼロになる

ここまで  
2023年までの  
NISAも同じ

現行のNISAでは、  
投資可能期間、  
投資可能金額等が  
大きく拡充されたんだ

どうして  
NISAで資産形成  
をはじめようと  
思ったのか  
もう一度教えてくれ  
るかい

斎藤くん、  
改めてだけど、  
もう一度教えてくれ

ごく・・・



でも、よく考えて  
ごらん

仮に現在30歳の斎藤くん  
が65歳で定年を迎えるよう  
と思つた場合、  
35年かかるよね

旧制度では、  
一般NISAで5年、  
つみたてNISAでも  
20年と非課税保有期間の  
期限が決まつていたんだ

だから、それ以上の期間  
で運用を続けようと思つ  
た場合、課税口座に移管  
するか、ロールオーバー  
するしか選択肢がな  
かつたんだよ

つまり旧制度は  
期限が設けられて  
いた分  
20年以上の長期保有  
目的での投資が  
しくかつたんだよ

加えて、口座開設期間  
も恒久化された

これが現行制度  
では非課税  
保有期間は  
無期限になつた

り



えっと、そうですね、人生100年時代、まだ不安は尽きないので、同じく将来に備えNISAで投資をしたいと思います

そうだよね、それが出来なかつたんだ

どうしてですか？ つみたてNISAで投資をしていたとしても、

一般NISAでまとまったお金を投資すればいいじゃないですか？

おれだつて  
そうしたかった  
でも  
できなかつたんだ

なぜなら、  
それぞれの制度は  
年単位の選択制で  
併用は不可だつた  
からだ

なんだつて

つみたて投資枠で積立  
投資を継続しながら、  
退職金等のまとまつた  
資金ができるたら成長投  
資枠で一括投資も可能  
なんだ！

これが  
現行のNISAでは  
つみたて投資枠と  
成長投資枠は  
併用可になつた

NISAは  
これまで以上に  
使い勝手が  
よくなつたんだ

投資余力が大き  
ければ、成長投  
資枠も活用しな  
がら、投資金額  
を増やせる

\*1 「成長投資枠」の非課税保有限度額は、1200万円となっており、非課税保有限度額（総枠）計1800万円の内数としてカウントされます。\*2 2019年に金融庁の金融審議会市場ワーキング・グループの報告書によって「老後30年間で約2000万円が不足する」という試算が発表され、騒動になった話題のこと。



NISAでは、  
非課税保有限度額  
を簿価(取得価額)  
で管理する

そうすることで、  
生涯を通じて  
枠を再利用すること  
ができるんだ

再利用、  
リサイクル  
!?

彼は  
何を言つて  
いる  
んだ・・・

リサイクルの対象は  
資源だけに限らな  
かったのか!?

それは使いやすい

例えば、  
保有商品の見直し  
や一時的な支出の  
ため換金した場合  
でも、

あらためて枠を  
使えるので、  
ライフイベントに  
対応しやすい制度  
となつていて

枠の再利用の  
イメージは  
以下のグラフの  
通りだ

例えば、斎藤くんの場合、  
結婚資金や住宅資金とし  
て使用する分を取り崩し  
ても、次のライフイベント  
(老後資金等)に向けん  
て再び資産形成を行なうこ  
とに向ける  
ことが可能になるんだ

どうだい、  
柔軟な使い方  
ができるそ  
うだろ？

なるほど

### NISA口座でライフイベント毎に投資信託を売却・購入した場合の非課税保有限度額のイメージ



(出所) 令和5年度税制改正大綱、金融庁開示資料等を基に三菱UFJアセットマネジメント作成

・上記は一生涯にわたる非課税保有限度額の推移をお伝えするイメージであり、すべての方に当てはまるものではありません。※一生涯にわたる非課税保有限度額は、毎年末に各金融機関から国税庁へ利用者データを連携し管理を行う想定であり、そのため、当年売却を行ったことによって復活する非課税枠分を利用できるのは翌年以降になる予定です。

え、旧制度の  
投資資金は  
どうなるの  
ですか？

あくまで新規の買い  
付けが終了しただ  
けで、非課税保有  
期間は継続される

現行のNISAを  
利用することで、  
新たに非課税保  
有限度額は設定さ  
れる

ちなみに、  
すでに旧制度を  
利用している人も、

現行のNISAでは  
新たに1800万円の  
非課税保有限度額（総  
枠）を利用するこ  
ができる

例えば、2023年  
につみたてNISA  
を始めて40万円を  
利用していた場合、

その商品を売却  
する必要はなく、

そのため、  
旧制度を利用して  
いたとしても、

旧制度で投資を  
続けることも  
できるんだ



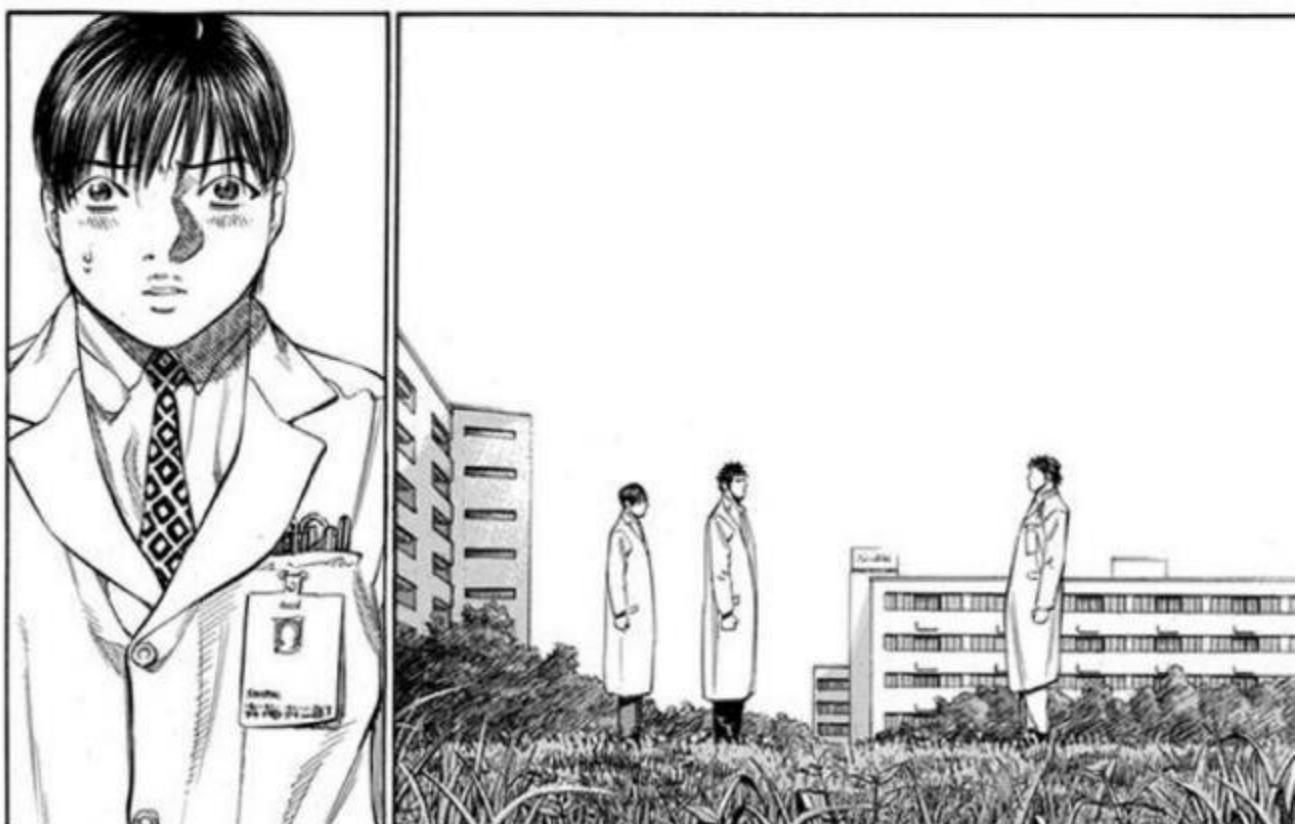
まあ、いろいろ話したけど、要はこれまで以上に使い勝手がよくなつたことだ



人生が人それぞれ異なるように、NISA制度の使い方も人それぞれ異なるはず

君なりのNISAの使い方を考えてみるといいよ！

その後・・・









そんな便利な  
制度あつたんだ  
NISAで  
新たに投資を  
はじめよう！

いや俺、  
NISAとか、  
今はじめて知つたし



NISAに  
よろしく

②制度紹介編

おしまい

# NISA制度の比較表

項目	2024年1月にスタートした現行制度 (旧制度の一本化)		2023年までの旧制度			
	成長投資枠	つみたて投資枠	一般NISA	つみたてNISA		
非課税保有期間	無期限		最長5年	最長20年		
口座開設期間	恒久		2014年～2023年	2018年～2023年		
年間非課税投資枠	上限240万円	上限120万円	上限120万円	上限40万円		
投資可能商品	株式・投資信託等 (①整理・監理銘柄②信託期間20年未満、毎月分配型及びデリバティブ取引を用いた一定の投資信託等を除外)	長期・積立・分散投資に適した一定の投資信託 (金融庁の基準を満たした投資信託に限定)	株式・投資信託等	長期・積立・分散投資に適した一定の投資信託 (金融庁の基準を満たした投資信託に限定)		
買付方法	一括または積立	積立のみ	一括または積立	積立のみ		
非課税保有限度額 (総枠)	計1,800万円 (内数として、成長投資枠は1,200万円まで)		最大600万円 (年間120万円×5年)	最大800万円 (年間40万円×20年)		
併用の可否	可		不可			
払い出し制限	なし					
対象となる方	日本にお住まいの満18歳以上の方 (口座開設する年の1月1日時点)					
2023年までの旧制度 との関係	2023年末までに旧制度の一般NISAおよびつみたてNISAにおいて投資した商品は、現行制度の外枠で、旧制度における非課税措置を適用 ※旧制度からのロールオーバーは不可		-			

(出所) 令和5年度税制改正大綱、金融庁開示資料等を基に三菱UFJアセットマネジメント作成

※2023年までの旧制度には、その他としてジュニアNISAもあります。

※ジュニアNISA口座の投資可能期間は、2023年末で終了しました。

※投資対象商品は金融機関毎に異なります。

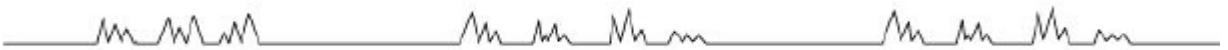
※NISA口座で買い付けた有価証券を売却した際に譲渡損失が生じても、他の特定口座や一般口座での譲渡益と損益通算をすることや、繰越控除をすることはできません。

※上記の説明は概要であり、すべてを網羅したものではありません。また、一般的な説明であり、金融機関ごとに違う対応となる場合があります。詳しくは金融機関にお問い合わせください。

※上記は、作成時点(2024年1月)の情報に基づいて作成していますので、今後変更となることがあります。

# NISAに よろしく

## ご留意事項等



### 【投資信託のリスクとお客様にご負担いただく費用について】

#### ◎投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債およびリート等の値動きのある証券を投資対象としているため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価額が変動します。これらの運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

投資信託は預貯金と異なります。また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資にあたっては投資信託説明書（交付目論見書）、目論見書補完書面等をよくご覧ください。

#### ◎投資信託に係る費用について

ご投資いただくお客様には以下の費用をご負担いただきます。

#### ■購入時（ファンドによっては換金時）に直接ご負担いただく費用

購入時（換金時）手数料…上限 3.30%（税込）

※一部のファンドについては、購入時（換金時）手数料額（上限 38,500円（税込））を定めているものがあります。

#### ■購入時・換金時に直接ご負担いただく費用

信託財産留保額…ファンドにより変動するものがあるため、事前に金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を表示することができません。

#### ■投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用

運用管理費用（信託報酬）…上限 年率3.41%（税込）

（有価証券の貸付の指図を行った場合）

有価証券の貸付の指図を行った場合には品貸料がファンドの収益として計上されます。その収益の一部を委託会社と受託会社が受け取る場合があります。この場合、ファンドの品貸料およびマザーファンドの品貸料のうちファンドに属するとみなした額の上限 55%（税込）の額が上記の運用管理費用（信託報酬）に追加されます。

※一部のファンドについては、運用実績に応じて成功報酬をご負担いただく場合があります。

その他の費用・手数料…上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。投資信託説明書（交付目論見書）、目論見書補完書面等でご確認ください。

※その他の費用・手数料については、売買条件等により異なるため、あらかじめ金額または上限額等を記載することはできません。

上記の費用（手数料等）については、保有金額または保有期間等により異なるため、あらかじめ合計金額等を記載することはできません。

#### 《ご注意》

上記のリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、三菱UFJアセットマネジメントが運用するすべての公募投資信託のうち、ご負担いただくそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書（交付目論見書）、目論見書補完書面等をご覧ください。

#### NISA口座について

NISA口座で買付けた有価証券を売却した際に譲渡損失が生じても、他の特定口座や一般口座での譲渡益と損益通算をすることや、繰越控除をすることはできません。本資料ではNISAの概要を表示していますが、全ての情報を網羅したものではありません。また、作成時点における法令等を基に作成しており将来予告なく変更されることがあります。また、一般的な説明であり、金融機関ごとに違う対応となる場合があります。詳しくは金融機関にお問い合わせください。

#### 本資料に関するご留意いただきたい事項

- 本資料は、NISAや積立投資の効果についてご理解いただくために三菱UFJアセットマネジメントが作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。本資料は投資勧誘を目的とするものではありません。
- 投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の補償の対象ではありません。
- 投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。
- 投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- クローズド期間のある投資信託は、クローズド期間中は換金の請求を受け付けることができませんのでご留意ください。

NISAに  
よろしく